

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	風環境 CFD ガイドブック英文版作成小委員会	主 査 名：持田灯 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：羽山 広文 主 査 名：村上 公哉
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・ 本会より既刊の「市街地風環境予測のための流体数値解析ガイドブックーガイドラインと検証用データベースー」を、国際委員会の「既刊刊行物の英文化経費援助」を受け、英文化し、刊行することを目的とする。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：持田 灯 (東北大学) 幹事：富永禎秀 (新潟工科大学) 委員：義江龍一郎 (東京工芸大学)、飯塚悟 (名古屋大学)、白澤多一 (大妻女子大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2015 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価		
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 .		
講習会	1 .	参加者数	名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1 .	参加者数	名
	2 .	参加者数	名
大会研究集会	1 .	参加者数	名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1 .		
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	・「AIJ benchmarks for validation of CFD simulations applied to pedestrian wind environment around buildings」の脱稿。 ・ 予算、期日とも予定通りに目的を遂行することができた。		
委員会活動の問題点 ・ 課題	・ 特になし。		

2015 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価 最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A B C D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	・英訳原稿を作成し、2回の native check を行い、初稿原稿を概ね予定通りの 2015 年 11 月に完成させることができた。 ・その後、親委員会である空気環境運営委員会の査読を実施し、そのコメントを反映させた最終稿を完成させるとともに、企画刊行運営委員会に査読完了報告を提出した。 ・2/22 の刊行委員会での最終的な承認を得て、電子書籍として出版の予定。 ・予算、期日とも予定通りに目的を遂行することができた。

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。